

Digi Device CloudSM

いかなるものも、どこでも接続

機器のビッグデータを制御し、真のROI(投資対効果)を最大限に引き出します。



ネットワークを制御

1週間24時間の可用性とデバイス管理ツールの活用により、大規模で複雑なデバイスネットワークの悩みを解消します。



いかなるデバイスも接続

Cloud Connectorは、いかなるデバイスでもクラウドへのインテグレーションを簡素化し、いつでもクリティカルなデバイスデータに直接アクセスできます。



先を見越して問題を検出

機器が特定の状態および修正アクションに入る際には、問題が起こる前に即時の通知を受け取ります。



プラットフォームの活用

M2Mの配備に極めて信頼性の高い基盤としてクラウド向けに構築された当社のマルチテナントプラットフォームとデータセンタは世界中で活用されています。



データの安全性を確保

データは、CSA、ISO 27002、NERC CIP、PCI、HIPAAに基づくセキュリティポリシーに則った国際的なデータセキュリティ法律に適合しており、安全性を確保しています。



拡張への信頼性

所有する機器が1台か100万台かに関係なく、私たちの世界規模のデバイスコネクティビティプラットフォームで貴社のネットワークを安心して拡張できます。



Cloudとアプリを簡単に接続

Digi Device Cloudは、デバイス接続・制御、データ収集をはじめ、コンフィグレーション、リモートファームウェアアップデート、ユーザアカウント管理からファイル転送、メールアラート、ストレージ機能までを実現、クラウドとアプリケーションの容易な融合を実現します。



集中管理

- 異なる種類の末端デバイスが散在していてもOK
- 地域や国をまたいで管理
- ネットワークに接続できればどこからでも管理可能



デバイス接続

- Digi製品との完全な接続
- クライアントソフト「Cloud Connector」により、他社デバイスもDevice Cloudに接続可能
- Android、Java、ANSI C (Freescale MQX、Linux版)対応



グループ管理

- 接続されているデバイスをグループ化
- MACアドレス/デバイスタイプ毎に分類も可能
- 地域や拠点、部署単位でのグループ化



Web API

- APIを介して上位アプリからのアクセスを容易化
- REST制約に準じたアクセス
- モバイル端末、モニタリング、エナジー向けデバイスの管理を容易にする定義・処理を実装



スケジュールタスク管理

- ルータ、ゲートウェイ、末端デバイスへのタスクをスケジュール化
- レポートやファームウェアの更新、デバイスのステータス収集



双方向通信

- 上位アプリケーションと末端デバイス間の双方向通信
- デバイスの状態を上位アプリケーションで受信
- デバイスへのコマンド、メッセージを送信
- 警告、通知の受信、検出が可能



警告・通知管理

- ルータ、ゲートウェイ、末端デバイスからの警告を受信
- Device Cloudが受けとる情報やデータを検査し警告や通知を生成
- 機器やモニタ対象の値の異常、タスクの完了やログ生成



課金通信の管理

- 課金される通信のデータ流量や接続の制御
- セルラー通信時のデータ量を制約
- 通信時間と頻度を制約



ディジ インターナショナル株式会社 www.digi-intl.co.jp

〒150-0031
東京都渋谷区桜丘町22-14 NESビルS棟8F TEL:03-5428-0261 mail@digi-intl.co.jp

DIGI